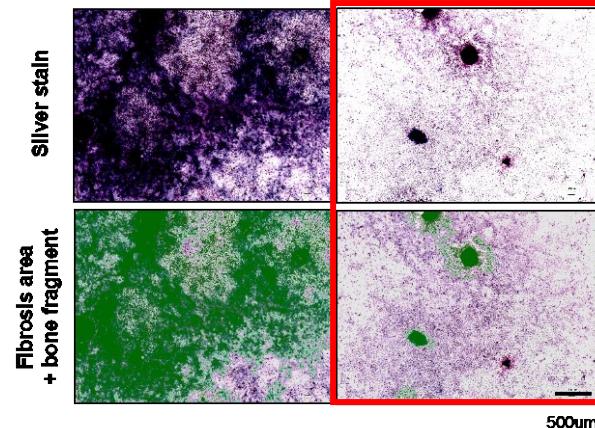


希望する連携形態：実施許諾契約、共同研究契約、技術検討のための契約 など

# 線維化が抑制され、明確に効果実感が得られる 骨髓線維症の予防、治療剤

## 背景

骨髓増殖性腫瘍は、数年から数十年かけて進行する慢性腫瘍であり、その特徴として、血球増殖（さらには貧血）及び骨髓線維症が挙げられる。骨髓線維症については、効能が記載されている薬剤はあるものの、臨床現場での認識としては、明確に効果実感が得られる治療とまでは言えない。そこで、明確に線維化が減少し効果実感が得られる、予防、治療剤が求められている。

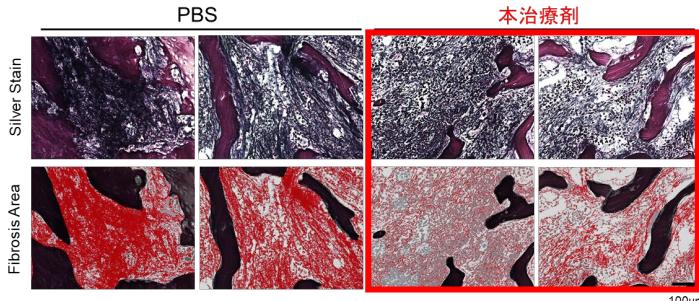


疾患オルガノイドを用いた本治療剤による骨髓線維症抑制効果  
※銀染色で線維化を染色

## Overview

### 疾患モデルマウスにおいて骨髓線維症への効果を確認

- ある生体物質を補うことで、骨髓線維症の発症を強力に抑制できることを見出した。
- 疾患オルガノイド、疾患モデルマウスで、骨髓線維化の抑止効果を確認済み。



疾患モデルマウスを用いた本治療剤による骨髓線維症抑制効果  
4週間DA投与後の銀染色（上段）とそのデジタル処理画像（下段）

## 技術の内容

## Benefit

### リスクが小さく効果的な治療を実現

- 既存の治療法は、対症療法であり効果実感が得られず、根治が困難。移植は根治が可能だがリスクが高い。
- 本技術は、線維化そのものをターゲットとするため根治治療の可能性が期待できる。

	JAK阻害剤	造血幹細胞移植	本治療剤
効果	△ 対症療法	◎ 根治治療	○ 根治治療の可能性
リスク	○	×	○
コスト	○	×	○

## 技術の利点

## Practical use

### 新規な骨髓線維症治療、予防剤

- アンメットメディカルニーズに対応。
- 本技術にかかる物質は作用が広く知られており、臨床試験のリスクは少ない。
- ドラッグリポジショニングが可能。



神戸大学産官学連携本部 | 株式会社神戸大学イノベーション

KUI 担当者 島田 | TEL : 078-803-6649 | Mail : info@kobe-u-innov.jp

創薬(分野カテゴリ1) | ライフサイエンス(分野カテゴリ2) | 特許出願あり | 2025.12.21